工事総合版

民間事業者募集を開始

宮下町アパート跡地活用

＝8月5日に説明会開催＝

東京都

東京都は28日、東京・渋谷区の都営宮下町アパート跡地を民間事業者に貸し付けまちづくりを行う「都市再生ステップ・アッププロジェクト」の事業者募集を開始した。募集要項の説明を8月5日、都庁第1本庁舎25階の103会議室で午前、午後の2回に分けて開く。参加希望表明書は8月8日から10日まで受け付け、9月5日から7日にかけて資格要件の事前確認を行う。15、16の両日には提案内容に対する対話申請書を提出してもらい、同月下旬にヒアリングを行う予定。10月31日に提案書を受け付け、来年1～2月をめどに事業予定者を決定する見通し。

都有地を対象に民間が持つノウハウを生かしてまちづくりを進める同事業は、渋谷地区をはじめ港区・竹芝地区でも実施がされている。

対象となる旧宮下町アパート(渋谷1-23-2)は、同じく渋谷地区に点在し、将来的に民活により跡地利用を検討している旧青山病院跡地や児童会館跡地よりも先行的に跡地利用を進めるため、都では生活文化やファッション産業などの発信拠点をコンセプトに位置付け、ファッションデザイナーの育成・支援を行う施設を誘致したい考えだ。敷地面積は約502.0平方㍍、用途地域は明治通りから30㍍以内が商業地域で容積率は700%。30㍍以上が第2種住居地域で400%となっている。

民間事業者には、70年間の定期借地権付きでコンセプトに沿った施設計画などを提案してもらう方針で、公募型プロポーザルにより選定し、都の審査委員会が提案内容を100点満点で審査する。

提案者は、複数の民間企業で構成するグループをあらかじめ構成したうえで、過去10年以内に提案内容と同規模程度の建物を設計していること、グループ企業のうち1社でも「建築一式」の経審点が1500点以上獲得していることなど。

事業者決定以降のスケジュールによると、12年度から団地内にある既存店舗所有者との権利関係調整、13年度にも建設工事に着手する。15年度の完成を目指す。

建物耐震診断事業を積極展開

＝首都高の特定緊急輸送道路指定で＝

実績やスピード生かし事業促進

首都高

首都高速道路は、東京都が都内の首都高速道路を特定緊急輸送道路として指定したことを受けて、建物耐震診断事業を積極展開する。首都高の幅や高さなど助成金を受け取るために必要な役所の審査項目を自社情報として所有していることや申請手続きの無料代行などのメリットを生かして、HPやリーフレットを活用し、戸別訪問や説明会などを行うことで事業促進を図りたい考え。現在のところ、10件の問合せがあり、このうち6件について調整を進めている状況だ。

建物耐震診断事業は、東京都の「東京における緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を推進する条例」の施行を受けて実施するもの。都は今年4月に同条例を施行、6月には、特に沿道建築物の耐震化を図る必要がある道路(特定緊急輸送道路)202路線を指定しており、この中に首都高速道路も含まれている。耐震診断が義務化される建物は、敷地が特定緊急輸送道路に接する建物、81年5月以前に新築された建物、道路幅(特定緊急輸送道路)の半分を超える高さの建物となっており、これら全てを満たせば、耐震診断費用が原則として全額助成されることとなる。

事業実施にあたっては、円滑な推進に向けて、東京都建築士事務所協会へ加入している。耐震診断については、首都圏で50年以上にわたり事務所、パーキングエリアなどの公共建物の設計、建築、管理を行っており、400棟・45万平方㍍を超える建築設計の実績があるほか、助成金を受け取るために必要な役所の審査項目を自社情報として所有していることから、スピーディーな手続きができるとしている。また、助成金を受け取るために必要な書類の作成や役所への申請・請求手続きを無料で代行するなどのサービスを実施。さらに、公的な第三者機関による診断認定の取得も可能となっている。

事業促進を図るため、ホームページリニューアルやリーフレット作成も実施。ホームページのトップ画面から首都高が行う建物耐震診断へアクセスできるようにするほか、問合せフォームも新設。リーフレットには、業務内容などをまとめ、首都高沿道の対象者を戸別訪問し、業務紹介を行っていく。

梓設計に決まる

東部地区特支学校設計プロポ

東京都

東京都は28日、東部地区学園特別支援学校の新築工事基本設計業務をプロポーザル方式で選定した結果、梓設計に決めた。見積もり価格は5850万円(税抜)だった。提案者数は5者だった。

計画地は、葛飾区水元1-24-1。敷地面積は約2万平方㍍。敷地北側に知的障害、肢体不自由児を対象とした教室や体育館などで構成する校舎棟を建設し、南側にグラウンド(約4700平方㍍)を整備する計画で、設計作業を経て新校舎の工事に着手し、16年度の完成、17年度に開設する予定。また、整備期間中も学校運営に支障がないよう、グラウンド用地を活用して仮設校舎も併せて整備する。15年度に供用を開始し、その後3年間は水元特別支援学校の仮設校舎として使用することになる。グラウンド整備は2020～21年度にかけて実施する。施設構造などは未定となっているが、延べ床面積は本校舎が約2万4600平方㍍、仮設校舎が約6500平方㍍を見込んでいる。全体工事費は約85億5800万円を見込んでいる。基本設計の委託期間は12年5月15日までを予定している。

8月31日まで受付

警視庁第7機動隊建築など

関東整備局

関東地方整備局は28日、「警視庁第七機動隊(11)建築工事」と「警視庁第七機動隊(11)機械設備工事」を一般競争入札(WTO対象)で公示した。入札参加申請は8月31日まで、開札日は11月4日、工期は13年9月30日まで。

入札参加資格は、警視庁第七機動隊(11)建築工事は同局における建築工事に係る一般競争参加資格の認定を受けていること。経営事項評価点数が1200点以上あること。96年4月1日以降に、元請として完成・引渡しが完了した建築一式工事でSRC造5階建以上、延べ面積1万平方㍍以上の事務所・省庁の施行実績があること。

警視庁第七機動隊(11)機械設備工事は経営事項評価点数が1100点以上あること。96年4月1日以降に元請として完成・引渡しが完了した暖冷房衛生設備の新設工事で、3階建、延べ面積1万平方㍍以上の施行実績があることなど。

工事場所は東京都府中市朝日町3丁目16番地8。工事内容は、庁舎SRC造6階建延べ1万3200平方㍍、レンジャー訓練棟RC造5階建延べ100平方㍍、潜水訓練棟RC造平屋建延べ500平方㍍など。

事業手法にPFIも検討

社会教育施設基本計画案

昭島市

東京・昭島市は、社会教育複合施設整備の基本方針案と基本計画案をまとめ、25日の第3回施設計画検討委員会(委員長・大串夏身昭和女子大教授)に示した。施設内容は、中央図書館、郷土資料室、教育センター、男女共同参画センターの4つを整備。事業手法として、従来型、DB(設計・施工一括発注)、PFI方式を選択肢とした。市は、今年度末に基本方針と基本計画をまとめる。

市はまた、運営手法について、直営方式、業務委託、PFI、指定管理者の4方式を挙げた。今後、財政負担や事業効率性などを検討し、各事業手法のメリットや課題などを比較し手法等を決定する。11年度当初予算案発表の時点では、規模は延べ1万平方㍍以上、事業費は30～40億円を想定していた。

検討委員会は、学識経験者3人、公募市民2人、関係団体など11人で構成。今後、2回の会合を開き、施設規模や機能などについて検討し、年度内に報告書をまとめる。

同施設は、昭島都市計画道路3・2・11号線の拡幅に伴い昭島市民図書館(東町2-6-33)を、昭和町分室(昭和町1-6-11)に中央図書館を核とした複合施設を建設する。敷地面積は約6800平方㍍。用途地域は第一種低層住居専用地域で、建ぺい率60%、容積率200%。

基本方針策定作業業務は日本総合研究所が担当。

石本建築事務所ら選定

世田谷区

学校改築設計プロポ

東京・世田谷区は、プロポーザル方式で募集していた学校改築の設計業務の委託先に太子堂小学校では石本建築事務所、多聞小学校ではアール・アイ・エーを選定した。プロポーザルには23事業者が応募した。

太子堂小学校は世田谷区太子堂5-7-4、多聞小は三宿2-26-11に所在する。今年度中に基本構想をまとめ、12年度から基本設計・実施設計に着手する。着工は14年度となる予定。

世田谷区では老朽化対策や耐震性確保などの観点から区内の学校改築を年度ごとに計画して進めている。来年度には山崎中学校と若林中学校の統合新校を現山崎中学校敷地に、船橋中学校と希望丘中学校の統合新校を現山崎中学校に建設する予定。いずれの学校でも複層ガラスや屋上緑化、太陽光発電機器を設置するなど、環境に配慮した設備を導入する方針。

竹中・万葉JVが落札

市民会館耐震補強・改修　**八千代市**

千葉県八千代市は26日、「八千代市民会館耐震補強および大規模改修工事」を一般入札し、落札者を7億9980万円(税抜)で竹中・万葉JVに決めた。予定価格は8億5000万円(税抜)。応札者は2社だった。

工事は八千代市萱田町728の市民会館で行われる。建物の老朽化が進み、多発する地震に備える目的で耐震補強および大規模改修工事を実施する。

8月9日まで受付

関東農政局6階他事務室改修工事　**関東農政局**

関東農政局はこのほど、「関東農政局6階他事務室改修等工事」を一般入札で公示した。入札参加申請は8月9日まで、開札日は8月15日、工期は9月12日まで。

入札参加資格は、11、12年度同局の一般競争および指名競争契約参加資格において、建設工事契約のうち建築一式工事に格付けされている競争参加有資格者であること。同局から指名停止措置を受けていないこと。

工事場所は、埼玉県さいたま市中央区新都心2-1さいたま新都心合同庁舎2号館。工事内容は庁舎内改修・その他一式、電気設備一式。

40万KW級のLNG開発

富山新港火力発電所1号機

北陸電力

北陸電力は、富山新港火力発電所石炭1号機のリプレースに伴い検討してきた、同火力発電所LNG1号機の開発計画概要を発表した。LNG1号機の発電規模は40万キロワット級で、LNG燃料設備はタンク規模が18万キロリットル級×1基、タンク型式がプレストレストコンクリート地上式とする計画。28日には環境影響評価方法書を経済産業大臣に届出、環境影響評価を開始した。14年度から準備工事を開始し、15年度の着工、18年度の運転開始を目指す。

富山新港火力発電所石炭1号機(25万キロワット)は、71年に石油火力ユニットとして運転を開始、84年には石油から石炭へ燃料転換を行い、同社のベース電源のひとつとして運転してきた。しかし、同社で一番古い石炭火力ユニットで、新鋭石炭火力ユニットに比べて、熱効率が劣り、運用性が悪いことから、リプレースすることとした。

LNG(液化天然ガス)を燃料とするコンバインドサイクル発電を導入することにより、一層の電源多様化を図るとともに、更なるCO_2排出量削減により低炭素社会の実現に貢献する方針。

対象地は、富山県射水市堀江千石の富山新港火力発電所内。LNG1号機の発電規模は40万キロワット級、発電方式はコンバインドサイクル発電とし、LNGバースの受入船クラスは15万立方㍍級を計画している。

1号機のリプレースにあわせて、2号機(石油、50万キロワット)についても、LNGに対応できるよう燃焼装置を改造する予定。

LNGコンバインドサイクル発電は、ガスタービンと蒸気タービンを組み合わせた発電設備で、LNG(液化天然ガス)を燃焼させたガスでガスタービンを回して発電し、さらにガスタービンから排気された高温ガスの排熱を回収し発生させた蒸気で蒸気タービンを回して発電するもの。従来の蒸気タービンでの発電と比較して熱効率が高く、エネルギーの有効活用が可能なほか、LNGを燃料として使用するため、硫黄酸化物・ばいじんが発生せず、窒素酸化物の排出量も減少、CO_2排出量低減も図ることができる。

従来の2倍の明るさに

四季の路にLED設置

新宿区

東京・新宿区は27日、歌舞伎町1-1の四季の路で新宿LED構想キックオフイベントを開催した。四季の路にLED公園灯16基32灯を設置し、点灯式などを実施。中山弘子新宿区長や歌舞伎町ルネッサンス推進協議会の委員で作家の堺屋太一氏らが出席した。協力企業は明星建工、フィリップスエレクトロニクスジャパン、三協立山アルミ、日本発条の4社。

従来は50ルクスだった明るさが100ルクスに向上しながら、消費電力は3分の1になる。光源寿命も7万時間持続し、長期間活用することができる。

新宿区では今後もLED化を推進する意向を示しており、新たに策定予定の実行計画で目標を定めるとした。

8月16日まで受付

防医大校舎改修等建築

北関東防衛局

北関東防衛局は27日、「防医大(32)校舎改修等建築その他工事」を一般競争入札で公示した。入札参加申請は8月16日まで、開札は9月26日、工期は12年3月15日まで。

入札参加資格は、装備施設部長から建築一式工事に係る一般競争参加資格の級別格付を受け、同局の競争参加を希望していること。建築一式工事の総合審査数値が760点以上990点未満であること。96年度以降に元請として、構造がRC造またはSRC造3階建以上で、規模が1棟で延べ面積4000平方㍍以上の新設建築工事または外壁全面改修工事を施工した実績を持つこと。

工事場所は、埼玉県所沢市、工事内容は防衛医科大学校専門課程校舎、宿舎6号棟の防水および外壁など改修工事。建築工事は専門課程校舎改修(防水および外壁改修)、RC造3階建延べ4000平方㍍。宿舎6号棟改修(防水改修)RC造8階建延べ約6000平方㍍。土木工事は宿舎地区の砕石敷工約1570平方㍍、雑工一式、取り壊し撤去工一式、切土約300平方㍍。

一般競争で売却

鉄道運輸機構国鉄清算事業本部

武蔵野操車場コントロールセンター

鉄道建設・運輸施設整備支援機構国鉄清算事業用地部は、一般競争入札で「武蔵野操車場(コントロールセンター)」の土地を売却する。現地説明は8月9日10時半から行う。9月22日11時10分から物件説明を実施したうえで、同日13時から入札の予定。

対象地は、埼玉県吉川市大字道庭字堤外463-2、面積8746・78平方㍍。最低売却価格は2億3267万円、入札保証金は2326万7000円。

対象地はJR武蔵野線新三郷駅から徒歩13分に位置する。市街化調整区域、農業振興地域となっており、南西側水路を介し約7㍍の市道、北西側約2・5㍍、北東側3・5㍍の市道と接道している。

資料閲覧・配付および問合せは国鉄清算事業東日本支社用地業務課(TEL048・650・9572)まで。

来年度から適用開始へ

省エネ再エネ仕様を策定

東京都

東京都は28日、「省エネ・再エネ東京仕様」を策定した。同仕様は、都有施設を対象に新改築および大規模改修を行う際、高効率な設備機器などを導入し環境配慮を目的に適用している「省エネ仕様2007」の改定版として、来年度の設計案件に適用する予定。

主な改正点は、LED照明や高効率空調設備など最新の省エネ設備を仕様に追加するとともに、再生可能エネルギーの導入促進を狙い、太陽熱利用設備やリアルタイムで電力量が分かる「需要電力監視装置(デマンド・コントロール)」などの導入も仕様に盛り込む。

新仕様の適用によってモデルと位置付けている都有施設(延べ床面積3000平方㍍)と環境局が設けている「地球温暖化対策報告書制度」の対象となっている都内の民間事務所ビルとを比較すると、電力消費量およびCO$_2$排出量は約6割削減可能と試算している。

パシコンらに委託

横浜環状南線地下構造物検討など　**東日本高速関東**

東日本高速道路関東支社は、簡易公募型プロポーザル方式の「横浜環状南線地下構造物設備効率化検討」の委託者をパシフィックコンサルタンツ、「横浜環状南線栄西地区施工計画検討」の委託者を中央復建コンサルタンツに決めた。契約金額は「地下構造物」が2142万円(税込み)、「栄西地区」が1071万円(同)。

「地下構造物」の業務概要は、横浜環状南線の地下構造物設備の効率化を検討するもの。検討にあたっては、最新の知見に基づき、経済性(ライフサイクルコスト)、環境負荷(沿道環境、地球環境)の観点から、最も合理的な換気方式を立案、選定する。検討成果は、横浜環状南線における最適なトンネル換気計画として提案し、今後の設計に向けた基礎資料としてとりまとめる予定。

履行場所は横浜市金沢区釜利谷町から戸塚区汲沢町。履行期間は12年6月5日まで。

「栄西地区」の業務概要は、横浜環状南線栄区西側区間の工事計画の検討および協議用資料を作成するもの。業務場所は横浜市栄区公田町から笠間4丁目。履行期間は12年9月4日。

8月8日まで受付

高坂中継ポンプ所電気設備更新設計業務　**埼玉県**

埼玉県は27日、「23水二第601号高坂中継ポンプ所電気設備更新実施設計業務委託」を一般競争入札(事後審査)で公示した。入札参加申請は28日から8月8日まで、開札は8月12日、工期は12年3月21日まで。

入札参加資格は11、12年度埼玉県建設工事請負等競争入札参加資格者名簿に記載があること。01年4月1日から公告日までの間に、国または地方公共団体の契約金額が500万円以上の水道施設の電気設備を含む設計業務委託契約をした実績があること。

山口建興に決定

小川1地域C等建設

小平市

東京・小平市は28日、「小川町1丁目地域センター・児童館建設工事」を山口建興に決定したことを公表した。電子調達サービスによる一般競争入札・総合評価方式(特別簡易型)で、開札は21日に行った。決定金額は2億3000万円(税別)。予定価格は2億3935万円(同)。

入札には9社が申込み、うち1社が辞退した。山口建興は、価格点50点、技術点41・49点で、ともに最高得点の評価を得た。

工事概要は、土、鉄筋、コンクリート、型枠、内外装、舗装工事など。建設地は小川町1丁目土地区画整理事業地内25街区1号。工期は12年11月30日まで。

構造設計は構研設計事務所が担当。

東京都人事

(8月1日)財務局経理部契約課長〈財務局経理部企画担当課長〉鈴木光祐▽同建築保全部建築構造担当課長〈中央卸売市場新市場整備部施設整備担当課長〉谷嶋矣▽同情報通信担当課長〈東京港建設事務所施設整備課長〉渡邉俊幸▽同設備担当課長〈下水道局西部第二下水道事務所新河岸水再生センター長〉金子高巳▽スポーツ振興局招致推進部招致調整担当課長〈生活文化局文化振興部担当課長〉〈東京都歴史文化財団派遣〉米澤鉄平▽同招致戦略課兼招致計画担当課長〈都市整備局都市づくり政策部調整担当課長〉鈴木理▽同〈スポーツ振興局総務課長〉澤崎道男▽同〈産業労働局農林水産部担当課長〉〈東京都農林水産振興財団派遣〉木村賢一▽同〈スポーツ振興局総務課長〉松本雅行▽都市整備局都市づくり政策部水資源・市街地整備課長〈建設局副産物担当課長〉〈知事本局計画調整部計画調整担当課長〉池内光介▽同市街地整備部まちづくりプロジェクト担当課長〈都市整備局市街地建築部担当課長〉〈北区派遣〉茂木竜一▽同都市基盤部担当課長〈建設局道路建設部計画課課長補佐〉鈴木俊一▽環境局市エネルギー推進担当課長〈小児総合医療センター事務局庶務課長〉藤本誠▽建設局道路管理部管理課長〈建設局三環状道路整備推進部管理課長〉清水幸雄▽同安全施設課長〈青少年・治安対策本部総合対策課渋滞対策担当課長〉湯川雅史▽同道路建設部鉄道立体担当課長〈都市整備局都市基盤部担当課長〉〈東日本旅客鉄道派遣〉原田和生▽同三環状道路整備推進部管理課長〈南多摩東部建設事務所庶務課長〉小松正明▽同河川部工事安全管理担当課長〈建設局公園緑地部路樹担当課長〉〈東京都環境局〉同防災課長〈建設局公園緑地部街路樹担当課長〉〈東京都下水道局〉尾上靖▽第四建設事務所工事第一課長〈第三建設事務所工事第二課長〉太田誠▽第六建設事務所補修課長〈都市整備局都市基盤部担当課長〉〈練馬区派遣〉長尾肇太▽西多摩建設事務所工事第二課長〈西多摩奥多摩出張所長〉根津和近▽同奥多摩出張所長〈建設局総務部企画計理課建設事務所庶務課長〉南多摩東部建設事務所用地課長〈交通局巣鴨自動車営業所長〉千住聡▽北多摩南部建設事務所工事第一課長〈西多摩建設事務所工事第二課長〉松島進▽北多摩北部建設事務所工事第一課長〈江東治水事務所内部河川工事課長〉西村行正▽江東治水事務所内部〈第四建設事務所工事課長〈内野拓彰▽港湾局海開発部事業推進担当課長〈知事本局総務部副知事秘書担当部長〉戸井崎正巳▽臨海副都心用地売担当課長〈都市整備局総務部調整担当課長〉後藤和宏▽同港湾調整部調整担当課長▽同港湾局港整備部担当課長〈特命〉石崎博▽同計画課長〈同整備調整担当課長〉村田拓也▽同環境対策担当課長兼水防対策担当課長〈同環境対策担当課長〉市川公映▽同環境局港湾環境政策部担当課長〈東京都環境整備公社派遣〉高橋一之▽中央卸売市場新市場整備部施設整備担当課長〈下水道局建築構造担当課長〉平原仁▽同設備担当課長〈環境局廃棄物対策部産業廃棄物技術担当課長〉風祭英人▽交通局資産用部契約課長〈交通局総務部情報システム課長〉有賀照雄▽水道局経理部契約課長〈水道局経理部資産管理活用担当課長〉金子玲賢▽水道局給水部配水施設工事連絡調整担当課長〈多摩水改革推進本部多摩給水管理事務所八王子給水事務所長〉溝口博文▽同建設部施設設計課長〈水道局給水部貯水槽水道対策推進本部調整部技術担当課長〈同配水施設工事連絡調整担当課〉狩野裕行▽同画整理部開発計画推進担当課長〈下水道局中部下水道事務所建設課長〉小池進▽同技術管理担当課長〈東京都下水道サービス派遣〉北村隆光▽同施設管理部管理課長〈下水道局計画調整部開発計画推進担当課長〉〈下水道局中部下水道事務所管路施設課長〉青山忠史▽下水道局中部下水道事務所建設課長〈品川区派遣〉藤橋知一▽下水道局東第一建設技術管理課長〈水道局東第一建設技術管理課長補佐〉葛西孝周▽下水道局第一基幹施設再構築事務所建設課長〈東京都環境局〉同防災課長〈下水道局本部技術部工事課長〈下水道局計画調整部技術管理担当課長〉板屋芳治▽同設計課長〈都市整備局都市づくり政策部水資源・建設副産物担当課長〉大内浩之▽同建設課長〈財務局経理部契約課長〉鈴木光祐▽同建築保全部建築構造担当課長〈中央卸売市場新市場整備部施設整備担当課長〉谷嶋矣▽同情報通信担当課長〈東京港建設事務所施設整備課長〉渡邉俊幸▽同設備担当課長〈下水道局西部第二下水道事務所新河岸水再生センター長〉金子高巳▽スポーツ振興局招致推進部招致調整担当課長〈生活文化局文化振興部担当課長〉〈東京都歴史文化財団派遣〉米澤鉄平▽同招致戦略課兼招致計画担当課長〈都市整備局都市づくり政策部調整担当課長〉鈴木理▽同〈スポーツ振興局総務課長〉澤崎道男▽同〈産業労働局農林水産部担当課長〉〈東京都農林水産振興財団派遣〉木村賢一▽同〈スポーツ振興局総務課長〉松本雅行▽都市整備局都市づくり政策部水資源・市街地整備課長〈建設局副産物担当課長〉〈知事本局計画調整部計画調整担当課長〉池内光介▽同市街地整備部まちづくりプロジェクト担当課長〈都市整備局市街地建築部担当課長〉〈北区派遣〉茂木竜一▽同都市基盤部担当課長〈建設局道路建設部計画課課長補佐〉鈴木俊一▽環境局市エネルギー推進担当課長〈小児総合医療センター事務局庶務課長〉藤本誠▽建設局道路管理部管理課長〈建設局三環状道路整備推進部管理課長〉清水幸雄▽同安全施設課長〈青少年・治安対策本部総合対策課渋滞対策担当課長〉湯川雅史▽同道路建設部鉄道立体担当課長〈都市整備局都市基盤部担当課長〉〈東日本旅客鉄道派遣〉原田和生▽同三環状道路整備推進部管理課長〈南多摩東部建設事務所庶務課長〉小松正明▽同河川部工事安全管理担当課長〈建設局公園緑地部路樹担当課長〉〈東京都環境局〉同防災課長〈下水道局本部技術部工事課長〈下水道局計画調整部技術管理担当課長〉板屋芳治▽同設計課長〈都市整備局都市づくり政策部水資源・建設副産物担当課長〉大内浩之▽同建設課長〈財務局経理部契約課長〉鈴木光祐▽同建築保全部建築構造担当課長〈中央卸売市場新市場整備部施設整備担当課長〉谷嶋矣▽同情報通信担当課長〈東京港建設事務所施設整備課長〉渡邉俊幸▽同設備担当課長〈下水道局西部第二下水道事務所新河岸水再生センター長〉金子高巳▽スポーツ振興局招致推進部招致調整担当課長〈生活文化局文化振興部担当課長〉〈東京都歴史文化財団派遣〉米澤鉄平▽同招致戦略課兼招致計画担当課長〈都市整備局都市づくり政策部調整担当課長〉鈴木理▽同〈スポーツ振興局総務課長〉澤崎道男▽同〈産業労働局農林水産部担当課長〉〈東京都農林水産振興財団派遣〉木村賢一▽同〈スポーツ振興局総務課長〉松本雅行▽都市整備局都市づくり政策部水資源・市街地整備課長〈建設局副産物担当課長〉〈知事本局計画調整部計画調整担当課長〉池内光介▽同市街地整備部まちづくりプロジェクト担当課長〈都市整備局市街地建築部担当課長〉〈北区派遣〉茂木竜一▽同都市基盤部担当課長〈建設局道路建設部計画課課長補佐〉鈴木俊一▽環境局市エネルギー推進担当課長〈小児総合医療センター事務局庶務課長〉藤本誠▽建設局道路管理部管理課長〈建設局三環状道路整備推進部管理課長〉清水幸雄▽同安全施設課長〈青少年・治安対策本部総合対策課渋滞対策担当課長〉湯川雅史▽同道路建設部鉄道立体担当課長〈都市整備局都市基盤部担当課長〉〈東日本旅客鉄道派遣〉原田和生▽同三環状道路整備推進部管理課長〈南多摩東部建設事務所庶務課長〉小松正明▽同河川部工事安全管理担当課長〈建設局公園緑地部路樹担当課長〉〈東京都環境局〉同防災課長〈下水道局本部技術部工事課長〈下水道局計画調整部技術管理担当課長〉板屋芳治▽同設計課長〈都市整備局都市づくり政策部水資源・建設副産物担当課長〉大内浩之